

事業報告書

平成28年度（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）

1. 農作物共済関係

(引 受)

項目		組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
区分								
	水 稲	人 (実) 15,986	a 2,582,932.8	kg 88,724,843	円 16,167,429,450	円 15,416,829	円 13,277,219	円 28,694,048
内 訳	一筆方式	(実) 15,894	2,562,710.5	88,724,843	16,002,556,676	14,809,273	12,880,744	27,690,017
	品質方式	92	20,222.3		164,872,774	607,556	396,475	1,004,031
	麦(28年産)	(実) 764	541,645.5		1,623,986,241	64,042,318	34,932,324	98,974,642
内 訳	一筆方式	47	16,082.0	226,511	26,094,493	819,653	151,248	970,901
	災害収入	721	525,563.5		1,597,891,748	63,222,665	34,781,076	98,003,741
	麦(29年産)	(実) 732	529,446.6		1,791,123,118	70,686,560	38,542,250	109,228,810
内 訳	一筆方式	47	18,038.4	261,294	30,392,807	954,617	176,410	1,131,027
	災害収入	691	511,408.2		1,760,730,311	69,731,943	38,365,840	108,097,783

水 稲 ○ 前年対比：引受面積 99.4%

○ 引受概況：平成28年産水稲の引受面積は、前年に比べ154ha減少した。要因としては、米の生産数量目標面積が前年に比べ254ha減少したことによるものである。また、補償単価の減額により共済金額は1,045,161千円減少した。また、引受方式別の割合（組合員数）は、一筆方式が全体の99.4%を占めており、品質方式は年々減少している。

麦 ○ 前年対比：引受面積 97.7%

○ 引受概況：平成29年産麦の引受面積は、前年に比べ122ha減少した。

共済金額は、前年に比べ167,137千円増額となった。品種は、大麦が全てファイバースノウ、小麦は県大3号であった。

(被 害)

項目		被害組合員数	支払対象面積	共済減収量	生産金額減少額	共済金	共済金 共済金額	備 考
水 稻		人 (実) 384	a 16,149.1	kg 358,751	円 -	円 28,368,216	% 0.2	
内 訳	一筆方式	(実) 384	16,149.1	358,751	/	28,368,216	0.2	
	品質方式	0	0.0	0		0	0.0	
麦		267	157,691.5	990,746	61,586,021	61,610,784	3.8	
内 訳	一筆方式	12	1,382.1	5,895	/	164,579	0.6	
	災害収入	255	156,309.4	984,851		61,586,021	61,446,205	3.8

水 稻 ○ 被害概況：8月下旬及び9月上旬の風雨により、県下全域で倒伏が発生した。また、7月中旬は曇りや雨の多い日があったことから一部地域でイモチ病が発生した。県下全域においてイノシシ・シカによる倒伏及び食害が発生した。

麦 ○ 被害概況：播種後の降雨の影響で、県下全域で土壌湿潤害が発生した。また、暖冬の影響により茎数が過剰になり、登熟期間中に気温が高く推移した影響などで細麦となった。嶺南や南越地区の中山間地で、シカによる被害が発生した。

(支 払)

項目		支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
				保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
水 稻		平成 年 月 日 28.12.21	円 28,368,216	円 0	円 28,368,216	円 0	円 0	円 0	% 100.0
内 訳	一筆方式	28.12.21	28,368,216	0	28,368,216	0	0	0	100.0
	品質方式	28.12.21	0						100.0
麦		28.10.12	61,610,784	0	61,610,784	0	0	0	100.0
内 訳	一筆方式	28.10.12	164,579	0	61,610,784	0	0	0	100.0
	災害収入	28.10.12	61,446,205						100.0

2. 家畜共済関係

(引 受)

項目 区分	有資格頭数	事業計画頭数	引受頭数	$\frac{\text{引受頭数}}{\text{事業計画頭数}}$	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
	頭	頭	頭	%	円	円	円	円
成乳牛	850	850	842	99.1	122,705,400	12,387,518	3,080,969	15,468,487
育成牛	30	30	38	126.7	2,369,950			
乳子牛等	950	500	441	88.2	15,139,700			
肥育用牛	2,150	1,700	1,781	104.8	279,302,950	6,635,732	2,514,989	9,150,721
肥育用牛	130	120	129	107.5	8,404,200			
その他肉用成牛	230	230	164	71.3	24,170,150			
その他肉用子牛等	260	260	196	75.4	10,020,700			
種豚	250	220	225	102.3	4,056,300	146,737	△ 8,790	137,947
肉豚	2,500	1,350	1,000	74.1	6,000,000	2,304	△ 414	1,890
計	7,350	5,260	4,816	91.6	472,169,350	19,172,291	5,586,754	24,759,045

△：納入保険料

家畜 ○ 前年対比：引受頭数 101.4%

○ 引受概況：乳牛及び肉用牛において飼養頭数の減少が見られたが、新規加入により前年度と比較し引受頭数は68頭の増加となった。また、肉用牛の価額高騰により共済金額は43,450千円増加し、前年比は110.1%となった。

(事 故)

区分	項目	死 廃 事 故			病 傷 事 故		
		頭 数			共 済 金	件 数	共 済 金
		死 亡	廢 用	計			
		頭	頭	頭	円	件	円
	成 乳 牛	38	67	105	12,587,079	737	10,106,676
	育 乳 成 牛	0	0	0	0	3	18,320
	乳 子 牛 用 等	43	0	43	1,248,156	58	491,510
	肥 成 育 用 牛	11	11	22	2,482,374	374	3,101,520
	肥 子 育 用 牛	1	2	3	146,836	224	2,092,890
	そ の 他 肉 用 成 牛	0	0	0	0	78	882,600
	そ の 他 肉 用 子 牛 等	4	0	4	164,073	61	812,920
	種 豚	5	7	12	182,440	6	20,790
	肉 豚	0	0	0	0	0	0
	計	102	87	189	16,810,958	1,541	17,527,226

○ 事故概況：支払共済金は、前年度と比較して死廃事故（対前年支払比 102.8%）及び病傷事故（同比 105.3%）ともに増加した。

(支 払)

区分	項目	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源				実支払共済金 共済金
			保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	
		円	円	円	円	円	%
	家 畜	34,338,184	11,456,961	22,881,223	0	0	100.0

(被 害)

区分	項目	被害組員数	支払対象面積	共済減収量	共済金	$\frac{\text{共 済 金}}{\text{共 済 金 額}}$	備 考
		人	a	kg	円	%	
	大豆	60	16,011.9	38,073	9,102,516	1.3	
内 訳	一筆方式	26	3,151.3	8,012	1,179,119	2.1	
	半相殺方式	4	672.7	329	54,788	0.0	
	全相殺方式	30	12,187.9	29,732	7,868,609	1.3	
	そば	345	116,492.8	104,698	27,318,483	9.5	
内 訳	夏そば	1	153.3	242	53,724	0.0	
	秋そば	344	116,339.5	104,456	27,264,759	9.7	

大豆 ○ 被害概況：播種期以降の降雨により土壌湿潤害が発生した。8月上旬の無降雨により一部圃場で青立ちが発生した。

9月の長雨や台風の影響により、特にエンレイで莢内での品質低下がみられた。

そば ○ 被害概況：8月下旬以降の断続的な降雨の影響で、土壌湿潤害が発生した。

台風16号や台風18号の影響で大雨や強風となり、県下全域で倒伏、茎折れ、花実の落下の被害が発生した。

また、中山間部ではイノシシ・シカによる被害が発生した。

(支 払)

区分	項目	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					$\frac{\text{実支払共済金}}{\text{共 済 金}}$
				保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
		平成 年 月 日	円	円	円	円	円	円	%
	大豆	29.3.23	9,102,516	0	9,102,516	0	0	0	100.0
内 訳	一筆・半相殺	29.3.23	1,233,907	0	1,233,907	0	0	0	100.0
	全相殺方式	29.3.23	7,868,609	0	7,868,609	0	0	0	100.0
	そば	29.3.23	27,318,483	3,994,935	23,119,172	0	0	204,376	100.0

3. 果樹共済関係

(引 受)

区分		項目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
			人	a	kg	円	円	円	円
28 年 産		なし	57	2,050.3		64,202,000	1,161,497	5,443	1,166,940
	内 訳	半相殺	16	632.4	108,901	18,120,000	313,625	△ 12,551	301,074
		全相殺	26	931.4	211,281	30,869,000	586,673	3,249	589,922
		災害収入	15	486.5		15,213,000	261,199	14,745	275,944
		かき全相殺	15	519.0	78,172	6,452,000	219,368	△ 100,006	119,362
		うめ	133	9,180.3		93,851,000	3,534,631	△ 741,073	2,793,558
	内 訳	全相殺	68	4,102.8	195,043	30,411,000	1,155,618	△ 322,356	833,262
		災害収入	65	5,077.5		63,440,000	2,379,013	△ 418,717	1,960,296
		計	205	11,749.6	593,397	164,505,000	4,915,496	△ 835,636	4,079,860
	29 年 産		なし	54	2,054.5		67,172,000	1,081,738	38,489
内 訳		半相殺	16	710.4	130,384	20,283,000	323,736	△ 23,119	300,617
		全相殺	26	931.4	229,184	32,808,000	482,869	39,937	522,806
		災害収入	12	412.7		14,081,000	275,133	21,671	296,804
		かき全相殺	17	610.0	95,684	6,755,000	115,549	△ 42,521	73,028
		うめ	130	9,487.5		87,987,000	3,879,130	△ 1,044,957	2,834,173
内 訳		全相殺	62	4,081.4	182,179	23,998,000	1,004,099	△ 291,801	712,298
		災害収入	68	5,406.1		63,989,000	2,875,031	△ 753,156	2,121,875
	計	201	12,152.0	637,431	161,914,000	5,076,417	△ 1,048,989	4,027,428	

△：納入保険料

- なし ○ 前年対比：引受面積 100.2%
 ○ 引受概況：平成29年産なしの引受けは、前年と比較して組合員数3戸減少したが、面積は前年並みとなった。
- かき ○ 前年対比：引受面積 117.5%
 ○ 引受概況：平成29年産かきの引受けは、前年と比較して組合員数2戸、面積0.9ha増加となった。
- うめ ○ 前年対比：引受面積 103.3%
 ○ 引受概況：平成29年産うめの引受けは、前年と比較して組合員数3戸減少したが、面積は3.1ha増加となった。

(被 害)

項目		被害組合員数	支払対象面積	共済減収量	共済金	共 済 金 共済金額	備 考
区分							
	なし	人	a	kg	円	%	
	なし	7	111.3	7,688	957,276	1.5	
内 訳	半相殺	2	34.5	2,901	310,720	1.7	
	全相殺	4	46.8	3,944	473,020	1.5	
	災害収入	1	30.0	843	173,536	1.1	
	かき 全相殺	2	74.1	2,932	61,900	1.0	
	う め	95	6,658.9	157,424	20,138,477	21.5	
内 訳	全相殺	48	3,005.1	66,483	7,327,870	24.1	
	災害収入	47	3,653.8	90,941	12,810,607	20.2	
	計	104	6,844.3	168,044	21,157,653	12.9	

なし ○ 被害概況：坂井地区の一部の園地で黒星病が発生し減収した。

かき ○ 被害概況：台風18号の接近に伴う強風により、収穫期を迎えていた果実の落下や傷果および枝折れが発生した。

う め ○ 被害概況：暖冬の影響による不完全花の多発及び開花期における天候不順により結実不良となり減収した。
また、5月3日の低気圧の影響で強風が吹き果実が落果した。

(支 払)

項目		支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
区分				保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
	なし	平成 年 月 日	円	円	円	円	円	円	%
	なし	28.12.21	957,276	0	947,630	9,646	0	0	100.0
内 訳	半相殺	28.12.21	310,720	0	301,074	9,646	0	0	100.0
	全相殺	28.12.21	473,020	0	473,020	0	0	0	100.0
	災害収入	28.12.21	173,536	0	173,536	0	0	0	100.0
	かき 全相殺	29.2.3	61,900	0	61,900	0	0	0	100.0
	う め	28.10.7	20,138,477	15,757,227	2,793,558	611,143	0	976,549	100.0
内 訳	全相殺	28.10.7	7,327,870	5,883,465	833,262	611,143	0	0	100.0
	災害収入	28.10.7	12,810,607	9,873,762	1,960,296	0	0	976,549	100.0
	計	—	21,157,653	15,757,227	3,803,088	620,789	0	976,549	100.0

5. 園芸施設共済関係

(引 受)

項目 区分		組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金
				m ²	円	円	(A) 円	(B) 円	(A)+(B) 円
ガラス室Ⅱ類		18	28	15,967	172,654,000	138,101,000	165,457	126,193	291,650
プラスチックハウス	Ⅱ類 (パイプ)	572	2,737	584,259	1,288,357,000	1,026,498,000	8,367,441	2,717,946	11,085,387
	Ⅲ類 (鉄骨下)	91	200	61,915	272,389,000	214,537,000	838,198	480,119	1,318,317
	Ⅳ類甲 (鉄骨中・軟)	29	86	43,570	529,042,000	423,171,000	613,070	203,199	816,269
	Ⅳ類乙 (鉄骨中・硬)	29	51	47,644	564,393,000	451,480,000	512,416	261,651	774,067
	Ⅴ類 (鉄骨上)	9	19	7,254	48,953,000	39,152,000	63,061	△ 349	62,712
	Ⅵ類 (雨よけ)	7	24	4,678	10,449,000	8,346,000	53,365	9,261	62,626
計		(延) 755	3,145	765,287	2,886,237,000	2,301,285,000	10,613,008	3,798,020	14,411,028

△：納入保険料

○ 前年対比：引受棟数 98.4%

○ 引受概況：前年度と比較して組合員数22戸増となったが、被覆時期の変更等により引受棟数52棟の減となった。

(被 害)

項目 区分		被 害			損害の額	共 済 金					共 済 金 共済金額	
		組合員数	棟数	附 帯 施設数		特 定 園芸施設	附 帯 施 設	施設内 農作物	撤 去 費 用	復 旧 費 用		合 計
ガラス室Ⅱ類		人	棟	基	円	円	円	円	円	円	円	%
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
プ ラ ス チ ッ ク ハ ウ ス	Ⅱ 類 (パイプ)	58	102	2	9,683,046	6,034,075	193,422	1,423,164	32,000	20,291	7,702,952	0.8
	Ⅲ 類 (鉄骨下)	5	8	0	528,628	152,928	0	216,558	0	0	369,486	0.2
	Ⅳ類甲 (鉄骨中・軟)	1	1	0	226,929	181,543	0	0	0	0	181,543	0.0
	Ⅳ類乙 (鉄骨中・硬)	1	2	0	343,460	274,767	0	0	0	0	274,767	0.1
	Ⅴ 類 (鉄骨上)	2	2	0	62,425	49,908	0	0	0	0	49,908	0.1
	Ⅵ 類 (雨よけ)	1	1	0	48,449	38,662	0	0	0	0	38,662	0.5
計		(延) 68	116	2	10,892,937	6,731,883	193,422	1,639,722	32,000	20,291	8,617,318	0.4

- 被害概況： 4月、5月の爆弾低気圧による風害、10月の台風18号による風害、1月の低気圧通過による風害、2月に雪害が発生した。また、5月下旬から7月にかけての高温による内作物への被害が発生した。前年と比較し棟数は87棟、支払共済金は5,982千円増となった。

(支 払)

項目 区分		実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源				実支払共済金 共済金	
			保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額		その他
		円	円	円	円	円	円	%
園芸施設		8,617,318	1,152,794	7,464,524	0	0	0	100.0

6. 任意共済関係

(1) 建物共済

(引 受)

区分 \ 項目	加入棟数	共済金額	共 済 掛 金		1棟当たり 平 均 共済金額	備 考
			純共済掛金	賦課金		
建 物	棟 38,617	円 429,137,860,000	円 212,170,020	円 153,829,136	円 11,113,000	火災共済：35,662棟 総合共済：2,955棟

○ 前年対比：共済金額 98.4%

○ 引受概況：昨今、頻発する自然災害を受け、加入内容の見直しや、自然災害も補填範囲とする総合共済の加入移行により火災共済は953棟の減となったが、総合共済は101棟の増となった。

(事 故)

区分 \ 項目	事故棟数	加入総共済金額	支払共済金	備 考
建 物	棟 227	円 2,510,020,000	円 86,539,417	火災：8件、落雷：108件、物体の落下等：22件、車両の飛び込み：11件 給排水設備の事故に伴う水ぬれ：5件、盗難によるき損又は汚損：5件 雪害：15件、風水害：53件

○ 事故概況：前年に比べて事故発生件数は11件、支払共済金は49,694千円増加した。

主な事故では、落雷事故の発生件数が全体の47.6% 6,016千円、外部からの落下等が9.7% 307千円、車両の飛び込みが4.8% 555千円、風水害が23.3% 6,542千円、雪害が6.6% 1,471千円、火災が3.5% 70,721千円、盗難によるき損又は汚損が2.2% 85千円、給排水設備の事故に伴う水ぬれが2.2% 841千円

(2) 農機具共済

(引 受)

区分 \ 項目	加入台数	共済金額	共 済 掛 金		1台当たり 平均 共済金額	備 考
			純共済掛金	賦課金		
	台	円	円	円	円	
農機具	5,350	18,359,870,000	50,985,572	20,966,849	3,432,000	屋外型：4,677台 屋内型：673台

- 前年対比：共済金額 97.7%
- 引受概況：引受制限に伴い、前年に比べて台数は231台減少した。

(事 故)

区分 \ 項目	事故台数	加入総共済金額	支払共済金	備 考
	台	円	円	
農機具	112	668,910,000	15,085,511	接触・衝突：70件、転覆：6件、自然災害・突風：1件 異物の巻き込み：9件、その他稼働中の事故：25件、盗難：1件

- 事故概況：前年に比べて事故発生件数は16件、支払共済金は2,401千円減少した。
主な事故原因は、接触・衝突事故が70台と全体の62.5%を占めた。また、機種別では、トラクタとコンバインが72台と全体の64.3%を占めた。

4. 畑作物共済関係

(引 受)

項目		組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
区分								
	大豆	人 279	a 161,425.5	kg 2,483,959	円 699,654,702	円 41,977,280	円 8,226,269	円 50,203,549
内訳	一筆方式	79	25,526.1	273,212	55,879,739	3,092,624	1,369,019	5,303,225
	半相殺方式	15	4,166.9	58,723	17,259,271	841,582		
	全相殺方式	185	131,732.5	2,152,024	626,515,692	38,043,074	6,857,250	44,900,324
	そば	(実) 785	328,934.5	1,137,566	286,658,785	19,889,115	3,230,057	23,119,172
内訳	夏そば	4	6,731.2	19,299	4,284,378	302,692	3,230,057	23,119,172
	秋そば	785	322,203.3	1,118,267	282,374,407	19,586,423		

大豆 ○ 前年対比：引受面積 109.9%

○ 引受概況：平成28年産大豆の引受けは、前年と比較して組合員数9戸、面積146ha増加した。

これは、福井県の奨励品種である「里のほほえみ」の作付が拡大したことによるものである。

共済金額は、補償単価及び引受面積の増加に伴い、前年に比べ200,281千円増加した。

そば ○ 前年対比：引受面積 100.8%

○ 引受概況：平成28年産そばの引受けは、前年と比較して組合員数9戸減少したが、面積は26ha増加した。

これは、農地集積化と、夏そばの引受面積が増加によるものである。

共済金額は、前年に比べ基準収穫量が増えたため、8,187千円増加した。